

令和 **2** (2020) 年度

● 当初予算(案)の概要

令和2(2020)年2月

中野区

目次

1	令和2(2020)年度予算(案)について	1
2	歳入・歳出予算規模	2
2-1	歳入の状況(一般会計)	4
2-2	歳出の状況(一般会計)	6
3	予算の特徴	8
4	各部予算の概要・主な事業	13
4-1	企画費	14
4-2	総務費	17
4-3	区民費	19
4-4	子ども教育費	22
4-5	地域支えあい推進費	28
4-6	健康福祉費	31
4-7	環境費	34
4-8	都市基盤費	36
4-9	まちづくり推進費	38

※ 本冊子の表・グラフの数値は、表示単位未満を四捨五入しています。
このため、表示している数値から算出した合計値と合計欄の値は異なる場合があります。

1 令和2(2020)年度予算(案)について

令和2年度予算は、新しい基本構想・基本計画の検討を踏まえながら、中長期的な視点を持ち、これまでの計画に沿って進めてきたまちづくりや施設の整備等についても、改めて将来に向けた十分な検証に立ち返り、必要に応じて区民との対話等を行いつつ着実に推進するほか、政策課題については、的確に対応することを目的として編成を行いました。

2 歳入・歳出予算規模

予算規模は、一般会計が1,468億2,300万円で、4つの特別会計（用地特別会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計）を含めた、5会計の合計は、2,113億3,600万円となりました。前年度に比べ156億1,900万円、6.9%の減となっています。

一般会計

(単位:千円・%)

会計区分	2年度 当初予算	元年度 当初予算	比較	
			金額	増減率
一般会計	146,823,000	152,172,000	△5,349,000	△ 3.5

■一般会計

前年度に比べ53億4,900万円、3.5%減の1,468億2,300万円となりました。

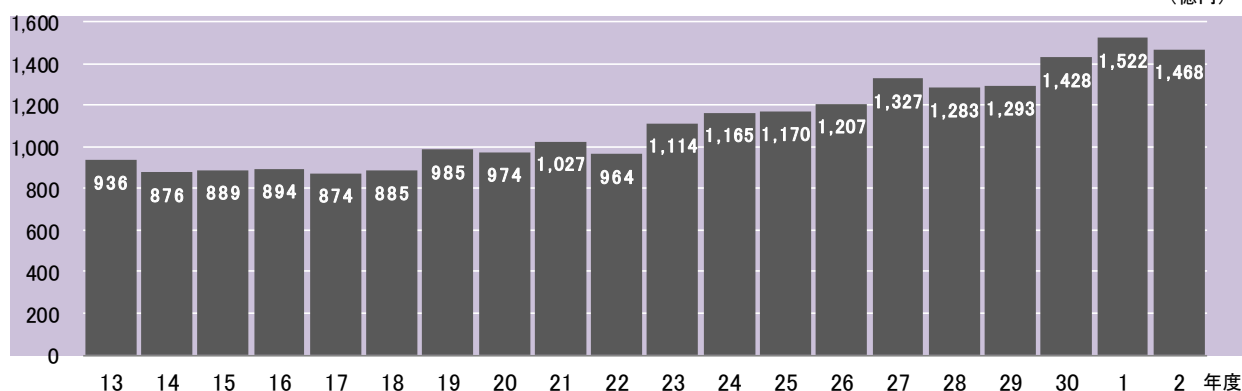
歳出では、区立学校再編整備費、教育・保育施設給付費、中野駅西側南北通路・橋上駅舎整備費や区画街路第4号線の整備費等が増加しました。

一方で、中野区立総合体育館整備費、哲学堂公園野球場改修費、広町みらい公園整備費が皆減となったこと、待機児童緊急対策のための区立保育室6室の閉室、起債の償還終了等に伴う公債費の減や基金への積立金が減少したこと等により投資的経費、物件費、公債費や積立金等が減少し、前年度を下回る予算となりました。

歳入は、納税義務者数の増加等による特別区税の増加や令和元年10月の消費税増税の影響を反映して、地方消費税交付金の増加を見込みましたが、財政調整基金からの繰入が減少したほか、投資的事業の財源である特別区債について、後年度の負担を考慮し、起債活用を抑制したこと等から減となりました。

■一般会計 当初予算額の推移

(億円)



特別会計

(単位:千円・%)

会計区分	2年度 当初予算	元年度 当初予算	比較	
			金額	増減率
用地特別会計	512,000	11,277,000	△10,765,000	△ 95.5
国民健康保険事業特別会計	32,777,000	33,391,000	△614,000	△ 1.8
後期高齢者医療特別会計	7,237,000	7,101,000	136,000	1.9
介護保険特別会計	23,987,000	23,014,000	973,000	4.2
特別会計 合計	64,513,000	74,783,000	△10,270,000	△ 13.7

■用地特別会計

前年度に比べ107億6,500万円の著減となりました。矯正研修所等跡地取得費の皆減により、大幅に減少しています。

■後期高齢者医療特別会計

広域連合納付金等の増加により、1億3,600万円、1.9%の増となりました。

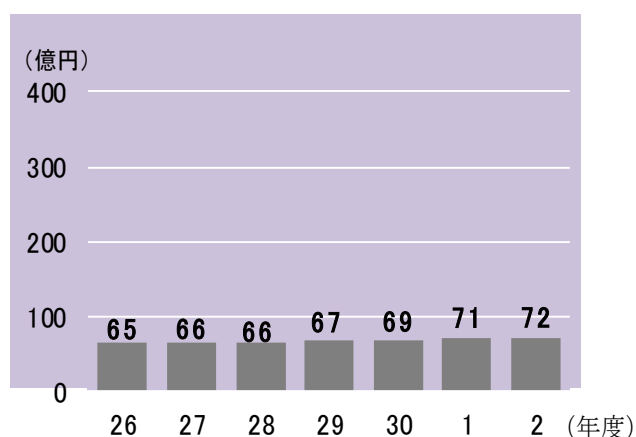
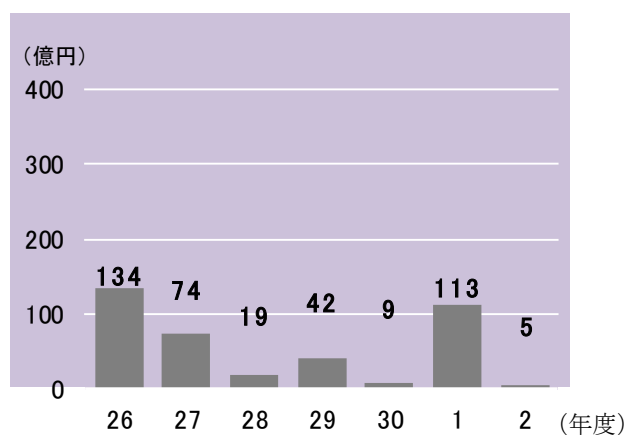
■国民健康保険事業特別会計

給付費及び納付金等の減少により、6億1,400万円、1.8%の減となりました。

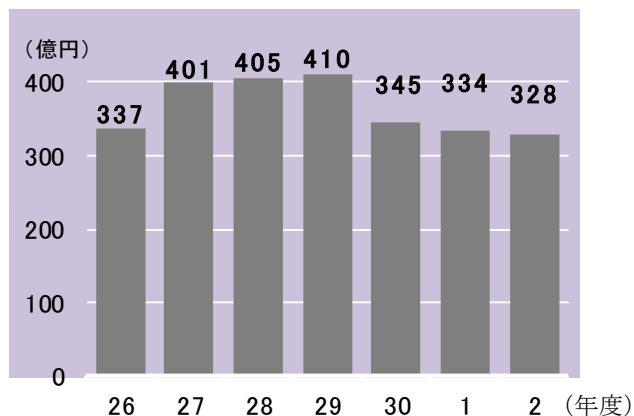
■介護保険特別会計

給付費及び地域支援事業費等の増加により9億7,300万円、4.2%の増となりました。

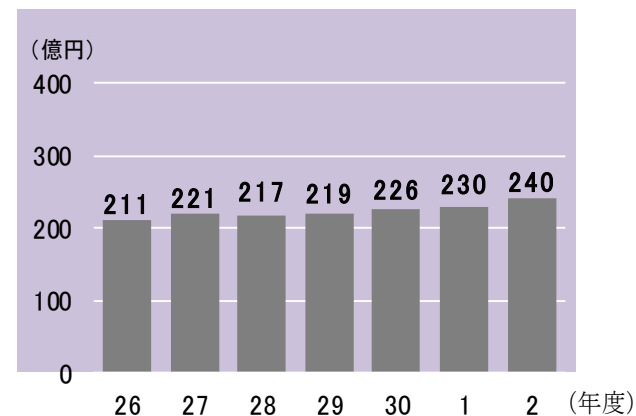
■用地特別会計 当初予算額の推移



■国民健康保険事業特別会計 当初予算額の推移



■介護保険特別会計 当初予算額の推移



2-1 歳入の状況(一般会計)

歳入予算(款別)

歳入を款(=予算科目)別に区分したものが下の表です。特別区税と特別区交付金が歳入の5割近くを占め、区の基幹収入となっています。

特別区税は351億1,416万5千円と前年度と比べ5億8,656万4千円、1.7%の増となりました。ふるさと納税により、およそ15億円の減収があるものの、納税義務者数の増加等により、税収増を見込みました。

特別区交付金は財源である固定資産税が増となりましたが、市町村民税法人分については、減となっています。このことから、交付金総額(23区計)は前年度比較でおよそ692億円、6.4%の減となっています。中野区では、特別区交付金の内、普通交付金については、前年度から4億円の減を見込み、特別交付金については、近年の収入実績から5億円の増を見込みました。

地方消費税交付金については、令和元年10月の消費税増税の影響を反映し、前年度から10億円の増を見込みました。

国庫支出金は、学校施設整備や子ども・子育て支援経費の増に伴い増加しています。

特別区債は、引き続き区立学校再編整備等に活用していきませんが、中野区立総合体育館整備費の皆減等により、前年度からおよそ30億円の減となっています。

なお、地方消費税の社会保障経費への充当額は33億円を見込んでいます。

■歳入予算(款別)

(単位:千円・%)

款	2年度		元年度		比較		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率	寄与率
1 特別区税	35,114,165	23.9	34,527,601	22.7	586,564	1.7	△ 11.0
2 特別区交付金	36,800,000	25.1	36,700,000	24.1	100,000	0.3	△ 1.9
3 地方譲与税	447,000	0.3	372,000	0.2	75,000	20.2	△ 1.4
4 利子割交付金	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0	0.0
5 配当割交付金	500,000	0.3	500,000	0.3	0	0.0	0.0
6 株式等譲渡所得割交付金	300,000	0.2	300,000	0.2	0	0.0	0.0
7 地方消費税交付金	7,000,000	4.8	6,000,000	3.9	1,000,000	16.7	△ 18.7
8 環境性能割交付金	100,000	0.1	10,000	0.0	90,000	900.0	△ 1.7
9 地方特例交付金	131,000	0.1	131,000	0.1	0	0.0	0.0
10 交通安全対策特別交付金	25,000	0.0	25,000	0.0	0	0.0	0.0
11 分担金及び負担金	1,040,244	0.7	1,496,752	1.0	△ 456,508	△ 30.5	8.5
12 材料及び手数料	1,969,115	1.3	1,952,950	1.3	16,165	0.8	△ 0.3
13 国庫支出金	28,275,168	19.3	26,610,007	17.5	1,665,161	6.3	△ 31.1
14 都支出金	13,198,975	9.0	13,171,874	8.7	27,101	0.2	△ 0.5
15 財産収入	170,257	0.1	191,987	0.1	△ 21,730	△ 11.3	0.4
16 寄付金	37,439	0.0	37,702	0.0	△ 263	△ 0.7	0.0
17 繰入金	12,766,798	8.7	17,802,752	11.7	△ 5,035,954	△ 28.3	94.1
18 繰越金	400,000	0.3	400,000	0.3	0	0.0	0.0
19 諸収入	1,262,839	0.9	1,523,375	1.0	△ 260,536	△ 17.1	4.9
20 特別区債	7,185,000	4.9	10,219,000	6.7	△ 3,034,000	△ 29.7	56.7
(自動車取得税交付金)	0	0.0	100,000	0.1	△ 100,000	皆減	1.9
歳入合計	146,823,000	100.0	152,172,000	100.0	△ 5,349,000	△ 3.5	100.0

※表中の構成比等は表示単位未満を四捨五入しているため、合計欄の数値は、表示している数値から算出した値とは異なる場合があります。

歳入予算(一般財源・特定財源別)

歳入について、使途が制約されず、どのような経費にも使用できるものを「一般財源」に、使途が特定されているものを「特定財源」に区分したものが下の表です。

一般財源は前年度比4.2%の減です。特別区税は納税義務者数の増加等を見込み、地方消費税交付金については、消費税増税を反映し、増となっています。また、財政調整基金繰入金については、繰入額を抑制したことにより、約55億円の減となっています。

特定財源は2.5%の減です。区立学校再編整備や子ども・子育て支援経費の増等に伴い、国庫支出金は大幅な増となりましたが、中野区立総合体育館整備費や哲学堂公園野球場改修費の皆減等により、特別区債が大きく減少しています。

■歳入予算(一般財源・特定財源別)

(単位:千円・%)

項目	2年度		元年度		比較		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率	寄与率
一般財源	84,025,268	57.2	87,742,706	57.7	△ 3,717,438	△ 4.2	69.5
特別区税	35,114,165	23.9	34,527,601	22.7	586,564	1.7	△ 11.0
特別区交付金	36,800,000	25.1	36,700,000	24.1	100,000	0.3	△ 1.9
地方譲与税	447,000	0.3	372,000	0.2	75,000	20.2	△ 1.4
利子割交付金	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0	0.0
配当割交付金	500,000	0.3	500,000	0.3	0	0.0	0.0
株式等譲渡所得割交付金	300,000	0.2	300,000	0.2	0	0.0	0.0
地方消費税交付金	7,000,000	4.8	6,000,000	3.9	1,000,000	16.7	△ 18.7
環境性能割交付金	100,000	0.1	10,000	0.0	90,000	900.0	△ 1.7
地方特例交付金	131,000	0.1	131,000	0.1	0	0.0	0.0
交通安全対策特別交付金	25,000	0.0	25,000	0.0	0	0.0	0.0
繰入金(財政調整基金)	3,108,103	2.1	8,577,105	5.6	△ 5,469,002	△ 63.8	102.2
繰越金	400,000	0.3	400,000	0.3	0	0.0	0.0
(自動車取得税交付金)	0	0.0	100,000	0.1	△ 100,000	皆減	1.9
特定財源	62,797,732	42.8	64,429,294	42.3	△ 1,631,562	△ 2.5	30.5
分担金及び負担金	1,040,244	0.7	1,496,752	1.0	△ 456,508	△ 30.5	8.5
使用料及び手数料	1,969,115	1.3	1,952,950	1.3	16,165	0.8	△ 0.3
国庫支出金	28,275,168	19.3	26,610,007	17.5	1,665,161	6.3	△ 31.1
都支出金	13,198,975	9.0	13,171,874	8.7	27,101	0.2	△ 0.5
財産収入	170,257	0.1	191,987	0.1	△ 21,730	△ 11.3	0.4
寄付金	37,439	0.0	37,702	0.0	△ 263	△ 0.7	0.0
繰入金	9,658,695	6.6	9,225,647	6.1	433,048	4.7	△ 8.1
諸収入	1,262,839	0.9	1,523,375	1.0	△ 260,536	△ 17.1	4.9
特別区債	7,185,000	4.9	10,219,000	6.7	△ 3,034,000	△ 29.7	56.7
歳入合計	146,823,000	100.0	152,172,000	100.0	△ 5,349,000	△ 3.5	100.0

※ 一般財源の繰入金は、財政調整基金からの繰入金。特定財源の繰入金は、減債基金・特定目的基金からの繰入金です。

※ 表中の構成比等は表示単位未満を四捨五入しているため、合計欄の数値は、表示している数値から算出した値とは異なる場合があります。

2-2 歳出の状況(一般会計)

歳出経費の分類 本冊子では下記のとおり2分類で歳出の状況を説明しています。

性質別 経費をその経済的機能＝性質によって、人件費、投資的経費、物件費などに区分する分け方。義務的経費と投資的経費の割合や各費目の増減などにより、財政の弾力性や区の財政構造が分かります。

目的別 経費をその行政目的に応じて、議会費、子ども教育費、健康福祉費、都市基盤費などに区分する分け方。行政施策の動向や部門別の経費の状況が分かります。

■歳出予算(性質別)

(単位:千円・%)

項目	2年度		元年度		比較		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率	寄与率
義務的経費	68,081,939	46.4	66,881,511	44.0	1,200,428	1.8	△ 22.4
人件費	22,098,333	15.1	21,432,201	14.1	666,132	3.1	△ 12.5
扶助費	43,585,231	29.7	41,821,434	27.5	1,763,797	4.2	△ 33.0
公債費	2,398,375	1.6	3,627,876	2.4	△ 1,229,501	△ 33.9	23.0
投資的経費	27,780,827	18.9	31,019,196	20.4	△ 3,238,369	△ 10.4	60.5
その他の経費	50,960,234	34.7	54,271,293	35.7	△ 3,311,059	△ 6.1	61.9
物件費	21,551,970	14.7	22,679,872	14.9	△ 1,127,902	△ 5.0	21.1
維持補修費	2,057,941	1.4	1,997,640	1.3	60,301	3.0	△ 1.1
補助費等	7,515,445	5.1	8,451,127	5.6	△ 935,682	△ 11.1	17.5
投資及び出資金・貸付金	21,091	0.0	29,173	0.0	△ 8,082	△ 27.7	0.2
積立金	8,015,213	5.5	9,197,946	6.0	△ 1,182,733	△ 12.9	22.1
繰出金	11,498,574	7.8	11,615,535	7.6	△ 116,961	△ 1.0	2.2
予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	0	0.0	0.0
歳出合計	146,823,000	100.0	152,172,000	100.0	△ 5,349,000	△ 3.5	100.0

※表中の構成比等は表示単位未満を四捨五入しているため、合計欄の数値は、表示している数値から算出した値とは異なる場合があります。

義務的経費

◆人件費

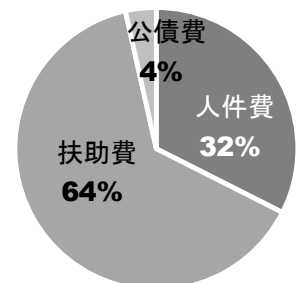
人件費は、退職手当、会計年度任用職員報酬等やその他の職員手当等が増加したことにより、3.1%の増となりました。

◆扶助費

待機児童対策を進めたことから教育・保育に係る給付費等が大幅に伸び、前年度比較で17億6,379万7千円、4.2%の増となりました。

◆公債費

計画的な償還により、元金償還分が減少したため、前年度比較で12億2,950万1千円、33.9%の減となりました。なお、性質別の公債費には、減債基金積立金のうち満期一括償還に備えて積み立てている額を全額加算する取り扱いとなっており、目的別の公債費とは額が一致しません。



■義務的経費の内訳

投資的経費

区立学校再編整備工事、中野駅西側南北通路・橋上駅舎整備、区画街路第4号線整備や（仮称）総合子どもセンター分室整備等を進める一方で、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた中野区立総合体育館の整備費や哲学堂公園野球場改修費が皆減となったこと、広町みらい公園整備や平和の森公園再整備が終了したこと等から、大幅な減となっています。

前年度比較では32億3,836万9千円、10.4%の減となりました。

投資的事業については、補助金や起債・基金を活用し、一般財源への影響を抑制しています。

その他の経費

◆物件費

中野区立総合体育館の運営経費、東京都知事選挙、区立学校新校舎への移転準備経費や定期予防接種委託料等が増加しましたが、緊急的な待機児童対策である区立保育室事業が一部を残し終了すること、参議院議員選挙や区議会議員選挙の終了等により、前年度比較で11億2,790万2千円、5.0%の減となりました。

◆維持補修費

小中学校や本庁舎、地域の様々な施設の補修経費を計上しています。前年度比較で6,030万1千円、3.0%の増となりました。

◆補助費等

民間保育施設に対する補助など子育て支援の経費や東京二十三区清掃一部事務組合などへの分担金を計上しています。前年度比較で9億3,568万2千円、11.1%の減となりました。

◆投資及び出資金・貸付金

土地開発公社への貸付金等を計上しています。前年度比較で808万2千円の減となりました。

◆積立金

前年度からの繰越金を原資として財政調整基金に4億円を積立てるほか、基準となる一般財源規模を上回った財源34億円については、持続可能な財政運営を行うため、財政調整基金、義務教育施設整備基金、まちづくり基金にそれぞれ積立を行いました。積立金総額は前年度比較で11億8,273万3千円、12.9%の減となりました。

◆繰出金

介護保険特別会計繰出金は、介護サービス給付費等の増により増加しました。国民健康保険事業特別会計繰出金については、納付金等の減により減少しました。後期高齢者医療特別会計繰出金についても減少し、繰出金総額は前年度比較で1億1,696万1千円、1.0%の減となりました。

◆予備費

令和2年度は3億円を計上しました。

3 予算の特徴

区は、基本構想の改定及び基本計画の策定に向けて、検討を進めており、新しい中野区政の方向性について、区民のみなさんとともに議論しています。令和2年度予算は、基本計画が策定されるまでの間、「子育て先進区に向けた取り組み」、「安心して地域で暮らし続けられるための取り組み」、「区民とともに進めるまちづくりのための取り組み」と、これらを支える「三つの取り組みを支え、推進する行財政運営」に重点を置くとともに、これまで進めてきたまちづくりを引き続き進め、喫緊の課題に対応するため、妊娠・出産・子育てトータルケア事業の推進、区立学校の体育館冷暖房化などの教育施設環境の改善、英語教育やICT教育環境の充実、地域の防災・安全の推進などに幅広く取り組む予算としました。

また、区有施設や道路・公園のバリアフリー化などのユニバーサルデザインの推進や目前となった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、さらに気運を醸成していくほか、(仮称)子どもの権利条例の制定に向けた予算も盛り込みました。

これらにより、令和2年度一般会計予算は1,468億2,300万円となりました。中野区立総合体育館整備費、哲学堂公園野球場改修費や広町みらい公園整備費が皆減となったこと等から、前年度からは大きく減となっていますが、中野区立小中学校再編計画(第2次)による学校施設の建替えが本格化することから、対前年度約39億円増となったことや中野駅西側南北通路・橋上駅舎整備費が13億円増となる等、施設建設・改修経費は大きな割合を占めています。これらを将来的にも安定した財政運営のもとで推進していくため、「行財政運営の基本方針」に則った起債活用、基金の適切な積立と繰入を計画的に進めます。

◆令和2年度予算の内容について、主な項目を4つの区分とオリンピック・パラリンピックの取り組みに分けてお示しします。

1 子育て先進区に向けた取り組み

(1) 安心できる子育て環境への取り組み

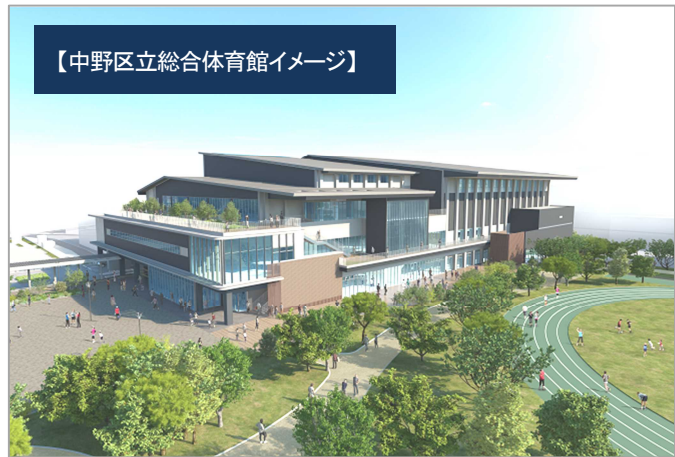
- (仮称)子どもの権利条例の制定に向けて審議会を設置し、検討を進めていきます。
- 妊娠期から出産・子育て期までの切れ目ない支援を推進するため、多胎児の子育て支援の拡充など、トータルケア事業の充実を図ります。
- 中野区医師会及び歯科医師会に3歳児内科健診の一部と歯科健診を委託し、子育て世帯におけるかかりつけ医の推進や、すこやか福祉センターと医療機関の連携強化を図ります。
- 多様な保育ニーズに対応し、保育定員の拡充を図るため、認可保育所の新規開設等を進めます。
- 居宅訪問型保育事業を利用する保護者が負担している、自宅に派遣される保育士や看護師の交通費を補助します。
- キッズ・プラザの開設準備や子育てひろばの整備を進めるとともに、学童クラブの待機児童対策として、民間学童クラブの運営を支援します。

- 地域の子ども施設利用者のニーズ調査等を行い、地域での子育て支援サービスや子育て関連団体への支援策の検討を進めます。
 - 子ども期から若者期の課題について専門相談、支援、措置、家庭・社会復帰までを総合的に実施する（仮称）総合子どもセンター等の整備を進めます。また、児童相談所の開設に向けて、他自治体の児童相談所へ職員を派遣します。
 - 子どもと子育て家庭の実態調査の結果を踏まえ、学識経験者や子ども・子育て会議等から意見聴取を行いながら、子どもの貧困対策の具体的な事業化を検討します。
 - ひとり親家庭等を対象とした交流会や子育て相談会、養育費等についてのセミナー・相談会の開催や見守りが必要な母子等を宿泊にて支援する母子等ショートケア事業を実施します。
- (2) 楽しく育つ地域環境への取り組み
- 幼児期からの木に触れる機会の充実のため、なかの里・まち連携自治体の木材を活用した木製おもちゃを子ども施設に配置します。
 - 子ども読書活動を推進するため、ブックスタート事業の開始、区立図書館の乳幼児図書の充実、地域開放型学校図書館の整備を進めます。
- (3) 充実した教育環境への取り組み
- 幼児教育の充実を図るため、教育研究会補助を拡充します。また、私立幼稚園等への保護者補助を継続します。
 - 「中野区立小中学校再編計画（第2次）」による学校の統合を円滑に進め、統合校の仮校舎の改修工事や開設準備を行います。また、小中学校施設整備計画に基づく、新校舎の整備、開設準備を行います。
 - 第二中学校の体育館棟の大規模改修を行うほか、小中学校の校庭の大規模改修及び体育館の冷暖房化を計画的に実施します。また、児童数の増加に伴い、普通教室の不足が見込まれる学校について、増築等の対応を図ります。
 - 新学習指導要領全面実施を契機に英語教育の一層の充実を図るため、小学校英語教育アドバイザー派遣、東京都英語村での小学校英語体験プログラム事業及び中学生英語検定料の一部補助を行います。また、小学校ALT配置事業を拡充します。
 - 特別な配慮が必要な子どもたちの教育の充実を図るため、中学校に特別支援教室を整備し、巡回指導を実施します。

2 安心して地域で暮らし続けられるための取り組み

- (1) 地域包括ケアシステムへの取り組み
- 支援を必要とするすべての人を対象にした（仮称）地域包括ケア総合計画の策定に向けた検討を進めます。
 - 本町四丁目用地に高齢者会館機能を併せ持つ区民活動センター等を整備するため、基本設計等を行います。また、温暖化対策推進オフィス跡施設を改修し、区民活動センター仮施設等を整備します。
 - 犯罪被害者等の様々な事情や心身の状況の変化に応じた適切な支援を行うとともに、理解促進に向けた普及啓発事業を実施します。

- 介護サービス事業所等の情報をインターネット公開し、サービスの種類、空き状況などの条件検索を可能にします。
- (2) 健康で快適な生活への取り組み
- 区民のスポーツや健康づくりの場を整備するため、中野区立総合体育館を開設します。施設の愛称付与には、ネーミングライツを導入します。また、区役所と総合体育館を往復する巡回車両の試験運行を行い、需要を調査します。
 - 胃がん検診については、胃X線検査に加え胃内視鏡検査を実施します。
 - 受動喫煙防止については、改正健康増進法及び東京都受動喫煙防止条例の全面施行に伴い、新制度に関する普及啓発等の取り組みを進めます。
 - 食品ロス削減に向けて飲食店等と連携・協力し、食べきり運動等の普及啓発を推進します。また、フードドライブ事業（家庭で食べきれない食品を子ども食堂等で活用する事業）を実施します。
 - 森林環境譲与税の一部を活用し、なかの里・まち連携自治体の木材を活用した木製おもちゃを子ども施設に配備し、木材利用を推進します。
 - 誰もが生き生きと暮らせるユニバーサルデザインのまちづくりを進めるため、道路・公園のバリアフリー化を進めます。
 - 移動の利便性を高めるため、公共交通の手段として、都心区と広域連携したシェアサイクル制度を導入します。
 - コンビニエンスストアで取得できる証明書について、住民票の写し及び印鑑登録証明書に加え、税証明、戸籍証明及び戸籍の附票を拡充し、利便性を向上するとともに、マイナンバーカードの普及促進を図ります。
- (3) 防犯・防災対策への取り組み
- 特殊詐欺被害を未然に防止するため、自動通話録音機貸与事業を拡充します。
 - 洪水ハザードマップの内容を充実するとともに、多言語版も作製します。また、区民の安全・安心のため、新たに災害対策用として乳児用液体ミルクを備蓄するとともに風水害の一時避難所に飲料水などの物資を配備します。
 - 木造住宅耐震改修等助成事業、緊急輸送道路等沿道建築物の耐震化促進事業の助成やブロック塀（フェンス）建替え助成等を実施します。また、危険と判断されたブロック塀の所有者に対して安全指導や啓発を行います。



3 区民とともに進めるまちづくりのための取り組み

- (1) 区の基本構想、基本計画
- 将来の中野のまちを展望し、目指すまちの姿を明らかにするため、中野区基本構想・基本計

画を改定・策定します。

(2) 地域まちづくり

- 中野駅周辺各地区のまちづくりを推進するとともに、中野駅西側南北通路・橋上駅舎の整備工事を行います。また、中野三丁目において実施する土地区画整理事業、中野二丁目において実施する市街地再開発事業に係る事業費を補助します。
- 西武新宿線連続立体交差事業に合わせ、新井薬師前駅・沼袋駅周辺における区画街路第3号・4号線の整備などの交通環境の改善、駅前拠点整備等のにぎわいと魅力あふれるまちづくりや防災性向上に向けた取り組みを継続して進めます。また、野方駅以西についても、各駅周辺のまちづくり検討を進めます。
- その他駅周辺のまちづくりとして、東中野駅東口周辺のバリアフリー化を踏まえた、今後のまちづくりの方向性について検討します。
- 弥生町三丁目周辺地区、大和町地区においては、不燃化の促進に合わせ、無電柱化の推進などのまちづくりを進めます。

(3) 多文化共生

- 区役所や出先機関等にA I 翻訳機を導入し、在住外国人が安心して暮らせる環境づくりを行います。
- 区政情報の多言語対応を進めるため、区報の10か国語対応アプリを導入します。
- 性的少数者や多文化共生についての理解促進の視点を踏まえ、男女平等基本条例の改正について検討します。

4 三つの取り組みを支え、推進する行財政運営

- 区民に区政情報をわかりやすくかつ的確に伝えるために、ホームページにユニバーサルデザインフォントを導入するとともに、多言語対応の質を向上します。また、区の歴史的情報資産の充実と利活用を一層図るため、地域住民と協働して、変わりゆく中野のまちや人の様子などの映像や画像を記録・収集・発信します。
- 収納率向上に向け、訪問による納税等の案内及び財産調査を拡充するとともに、SMS（ショートメッセージサービス）を活用した納付勧奨を実施します。また、区外滞納者に対する状況調査を拡大します。
- 令和6年度に予定している新庁舎への移転に向け、実施設計を進めます。また、新庁舎建設予定地である現中野体育館の解体工事に着手します。
- 新区役所整備に向けた業務改善のプロセスを構築するとともに、単純・定例的業務の自動化やペーパーレスの推進を行います。
- 公契約に係る質の向上や労働者等の適正な労働条件の確保を図るため、条例制定に向け検討します。

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向けた準備を進めます

区は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、気運醸成やユニバーサルデザインの推進等の様々な取り組みを行います。

【令和2年度 オリンピック・パラリンピックの取り組み】

項目	事業費(千円)
I 大会にみんなで参加し、地域での支えあいが広がるまち	65,174
東京2020聖火リレー	13,440
中野区オリンピック・パラリンピック推進実行委員会の運営	
地域まつり等協力事業	
東京2020オリンピック競技大会コミュニティライブサイト事業	
東京2020パラリンピック競技大会コミュニティライブサイト事業	
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催30日前カウントダウン事業	31,030
秋のスポーツ体験イベント事業	
スポーツ観戦イベント事業	
東京2020レガシーイベント事業	
中野区立総合体育館開設記念事業	9,777
卓球公式練習会場記念展示	1,600
区立小学校・中学校の児童・生徒の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会観戦事業	5,289
東京2020パラリンピック競技大会チケット活用事業	1,788
地域での取組に対する支援(五輪音頭講師派遣、地域展開用PRグッズ作成等)	1,070
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会監視指導	1,180
II スポーツ・健康づくりで活力のあふれるまち	13,442
秋のスポーツ体験イベント事業	【再掲】
東京2020レガシーイベント事業	【再掲】
中学校運動部活動競技力向上事業	4,994
児童の体づくりプログラム	8,448
障害者スポーツ指導者養成講座(チケット活用事業)	【再掲】
III 多様性を尊重するまち	74,254
ユニバーサルデザインの推進	2,617
ユニバーサルデザインサポーター養成講座(チケット活用事業)	【再掲】
ユニバーサルデザインフォントの導入	7,081
ホームページ上の区報の多言語対応	561
窓口や出先機関等への多言語翻訳機の導入	11,830
(仮称)中野区男女共同参画・多文化共生推進条例の検討	2,788
区立小学校・中学校・幼稚園でのオリンピック・パラリンピック教育	5,250
英語教育の充実	44,127
IV 多彩な魅力で選ばれるまち	29,942
受動喫煙防止対策に関する取り組み	21,470
商店街多言語対応支援事業	8,472

5 各部予算の概要・主な事業（新規、拡充・推進、見直しなど）

区の前算科目は下表のように目的別に編成しており、原則、区の組織体系に合わせています。下表の歳出予算（目的別）の2款と4款から10款までは、そのまま各部の予算となっています。各部の取り組みや主な事業については、次頁以降に記載してあります。

※主な事業について、経費が複数の部にわたる場合は、予算額を合算して表記しています。

1款「議会費」は、改選に伴う経費等が減少したことから減となりました。2款「企画費」は、基本構想・基本計画や統計調査費等が増となりましたが、次期住民情報システム構築経費等が減少したことから、減額となりました。3款「総務費」は、新区役所整備費や選挙執行費等の減により、減額となりました。4款「区民費」は、多言語対応の充実やマイナンバーカードの普及促進を図りますが、国民健康保険事業特別会計への繰出金等が減少したことから、減額となりました。

5款「子ども教育費」は、学校再編整備費や教育・保育施設給付費等が伸びたことから、増額となりました。6款「地域支えあい推進費」は、鍋横区民活動センター等整備費、温暖化対策推進オフィス跡施設整備費や介護保険特別会計への繰出金等が増したことから、増額となりました。

7款「健康福祉費」は、中野区立総合体育館整備費や哲学堂公園野球場改修費が皆減となったこと等から減額となりました。8款「環境費」は、東京二十三区清掃一部事務組合への負担金等が増したことから増加しました。9款「都市基盤費」は、無電柱化事業の進捗等に伴い事業費が増しましたが、広町みらい公園整備費や平和の森公園再整備費等が皆減となったことから減額となりました。10款「まちづくり推進費」は、中野駅西側南北通路・橋上駅舎整備費や区画街路第3号線、4号線整備費等が増したことから増額となりました。11款「公債費」は元金償還金の減により、12款「諸支出金」は財政調整基金等への積立金の減により、それぞれ予算額が減少しています。13款「予備費」は、3億円を計上しました。

■歳出予算(目的別)

(単位:千円・%)

款	2年度		元年度		比較		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率	寄与率
1 議会費	897,221	0.6	900,263	0.6	△ 3,042	△ 0.3	0.1
2 企画費	2,282,721	1.6	2,293,220	1.5	△ 10,499	△ 0.5	0.2
3 総務費	6,884,346	4.7	7,461,032	4.9	△ 576,686	△ 7.7	10.8
4 区民費	11,383,210	7.8	12,058,149	7.9	△ 674,939	△ 5.6	12.6
5 子ども教育費	55,762,702	38.0	53,715,723	35.3	2,046,979	3.8	△ 38.3
6 地域支えあい推進費	8,357,055	5.7	7,666,032	5.0	691,023	9.0	△ 12.9
7 健康福祉費	30,040,231	20.5	36,359,225	23.9	△ 6,318,994	△ 17.4	118.1
8 環境費	5,207,846	3.5	5,027,791	3.3	180,055	3.6	△ 3.4
9 都市基盤費	7,610,238	5.2	9,134,625	6.0	△ 1,524,387	△ 16.7	28.5
10 まちづくり推進費	7,683,803	5.2	4,430,079	2.9	3,253,724	73.4	△ 60.8
11 公債費	2,392,458	1.6	3,474,210	2.3	△ 1,081,752	△ 31.1	20.2
12 諸支出金	8,021,169	5.5	9,351,651	6.1	△ 1,330,482	△ 14.2	24.9
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	0	0.0	0.0
歳出合計	146,823,000	100.0	152,172,000	100.0	△ 5,349,000	△ 3.5	100.0

※性質別の公債費には、減債基金積立金のうち起債の満期一括償還に備えて積み立てている額を全額加算する取り扱いとなっており、上表の目的別の公債費とは額が一致しません。

(1) 企画費（企画部）

◆予算額 … 22 億 8, 272 万 1 千円(1,049 万 9 千円、0.5%減)

・科目(項) … 企画費、財政費、広聴・広報費、業務改善費、情報システム費

■ 部の取り組み

企画部では、将来の中野のまちを展望し、概ね10年後に目指す姿を明らかにするため、「中野区基本構想」を改定するとともに、基本構想の目指す姿を実現するため、計画期間を5年とした基本計画を策定します。

また、基本計画の策定に併せ、中野区まち・ひと・しごと創生総合戦略の改定や区有施設の跡地活用等について検討します。

男女共同参画・多文化共生等を推進するために、性的少数者や多文化共生についての理解促進の視点を踏まえた中野区男女平等基本条例の改定について検討します。

ユニバーサルデザイン推進の取組では、ユニバーサルデザインフォントを区ホームページに導入することや小・中学校の授業でも使用できるように対応していきます。

区の広報では、なかの区報に10か国多言語アプリを導入するほか、広報アドバイザーを登用し、SNSをはじめとした区の情報収集力、発信力、訴求力を向上させていきます。また、中野のまちやひとの様子などを映像や画像をデジタルアーカイブとして、記録・収集し、発信していきます。

今後到来するSociety 5.0社会などを見据えた区の情報政策の方向性を示すと共に、官民連携によるデータ利活用、ICTを活用した業務改善による区民サービスの向上、単純・定例的業務の自動化及びペーパーレスによる行政事務の効率化などを目指していくため、中野区地域情報化推進計画を改定します。

また、シティプロモーション事業は、一部実施方法を見直し、区民等による主体的な活動が行われるよう、取り組みを進めます。

■ 主な事業

()は元年度当初予算額

1-01 次期「中野区まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定(新規) 21万4千円

新たな基本計画の策定に合わせ、次期「中野区まち・ひと・しごと創生総合戦略」を令和2年度に策定します。

■問合せ 企画部企画課 (☎3228-8039)

1-02 施設マネジメント(新規) 1,050万円

新たな基本計画の策定に向け、区有施設の跡地活用や整備手法の検討を行います。

■問合せ 企画部企画課 (☎3228-8039)

1-03 男女共同参画・多文化共生等の推進(新規) 278万8千円

性的少数者や多文化共生についての理解促進の視点を踏まえ、中野区男女平等基本条例の改正について検討します。

■問合せ 企画部企画課 (☎3228-8039)

1-04 ユニバーサルデザインフォントの導入(新規) 708万1千円

分かりやすい授業を目指し小・中学校にユニバーサルデザインフォントを導入します。

また、区政情報を分かりやすくかつ的確に伝えるため、ホームページにもユニバーサルデザインフォントを導入します。

■問合せ 企画部業務改善課 (☎3228-8806)

1-05 「中野区基本構想」の改定及び新たな基本計画の策定(拡充・推進) 2,877万4千円(971万8千円)

中野区基本構想の改定及び新たな基本計画の策定に向け、区民意見交換会やパブリック・コメント手続などを行います。

また、基本構想の改定後、区民等への周知を図るため、冊子の作成やシンポジウムの開催などを行います。

■問合せ 企画部基本構想担当課長 (☎3228-5778)

1-06 広報の充実(拡充・推進) 3,947万4千円(238万5千円)

●区政情報の多言語対応を進めるため、区報の10か国語対応アプリを導入します。

●区の歴史的情報資産の充実と利活用を一層図るため、地域住民と協働して、変わりゆく中野のまちや人の様子などの映像や画像を記録・収集・発信します。

●「なかの区報」点字版を発行し、希望する視覚障害者に送付します。

■問合せ 企画部広聴・広報課 (☎3228-8928)

1-07 中野区地域情報化推進計画の改定及びICTを活用した業務改善(拡充・推進) 5,851万円(3,679万5千円)

今後到来するSociety 5.0社会などを見据えた区の情報政策の方向性を示すと共に、官民連携によるデータ利活用、ICTを活用した業務改善による区民サービスの向上、単純・定例的業務の自動化及びペーパーレスによる行政事務の効率化などを目指していくため、中野区地域情報化推進計画を改定します。

■問合せ 企画部情報システム課 (☎3228-5732)

1-08 シティプロモーション事業(見直し等)

1,763 万円(7,797 万 7 千円)

ナカノミライブプロジェクトのワークショップは、実施方法を見直して、様々な主体の連携を促し、自主的な活動につなげていきます。情報発信事業は、区民等により主体的に行われるよう取組みを進め、区の魅力発信を効果的に行い、まちの活力を高めていきます。

■問合せ 区民部観光・シティプロモーション担当課長 (☎3228-5464)

(2) 総務費（総務部・会計室・選挙管理委員会事務局・監査事務局）

◆予算額 … 68 億 8,434 万 6 千円(5 億 7,668 万 6 千円、7.7%減)

・科目(項) … 総務費、職員費、施設費、経理費、危機管理費、新区役所整備費、
会計費、選挙費、監査委員費

■ 部の取り組み

総務部では、適切な組織管理と職員の能力向上により、区民に信頼される区政運営を展開していきます。また、公契約に係る質の向上や労働者等の適正な労働条件の確保を図るため、条例制定に向けた検討を行っていきます。

防災対策の面では、洪水ハザードマップの内容を充実するとともに、多言語版も作製します。また、区民の安全・安心のため、新たに災害対策用として乳児用液体ミルクを備蓄するとともに風水害の一時避難所に飲料水などの物資を配備します。

交通安全啓発の推進としては、自転車の利用に係る安全意識の向上及び交通事故の発生防止のため、自転車のTSマーク取得に関する点検及び整備費用を助成します。

新区役所整備では、令和6年度に予定している新庁舎への移転に向け、実施設計を進めます。また、新庁舎建設予定地である現中野体育館の解体工事に着手します。

選挙管理委員会では、東京都知事選挙を執り行います。また、中学生への模擬選挙を実施し、高校生や大学生、専門学校の学生に対する取り組みについても拡充するなど、若年層への啓発を一層図っていきます。

■ 主な事業

()は元年度当初予算額

2-01 公契約に係る質の向上及び労働者等の適正な労働条件の確保(新規) 10万2千円

公契約に係る質の向上や労働者等の適正な労働条件の確保を図るため、条例制定に向け検討します。

■問合せ 総務部用地経理課 (☎3228-5418)

2-02 防災対策の推進(拡充・推進) 1,551万8千円(112万1千円)

洪水ハザードマップの内容を充実するとともに、多言語版も作製します。

また、区民の安全・安心のため、新たに災害対策用として乳児用液体ミルクを備蓄するとともに風水害の一時避難所に飲料水などの物資を配備します。

■問合せ 総務部危機管理課 (☎3228-8931)

2-03 自動通話録音機貸与事業(拡充・推進) 858万円(369万4千円)

特殊詐欺被害を未然に防止するため、自動通話録音機貸与事業を拡充します。

■問合せ 総務部危機管理課 (☎3228-5422)

2-04 交通安全啓発の推進(拡充・推進) 568万6千円(493万円)

自転車保険等への加入義務化に伴い、自転車の利用に係る安全意識の向上及び交通事故の発生防止を目的として、自転車のTSマーク取得に関する点検及び整備費用の助成を行います。

また、中野・野方交通安全協会が実施する交通安全啓発活動に係る経費の充実を図ります。

■問合せ 総務部危機管理課 (☎3228-5422)

2-05 新区役所整備(拡充・推進) 5,177万5千円(3億3,638万1千円)

令和6年度に予定している新庁舎への移転に向け、実施設計を進めます。

また、新庁舎建設予定地である現中野体育館の解体工事に着手します。

■問合せ 総務部新区役所整備課 (☎3228-5445)

2-06 東京都知事選挙(新規) 1億6,430万4千円

任期満了に伴う東京都知事選挙の執行

●投・開票日 令和2年7月5日(日)

■問合せ 選挙管理委員会事務局 (☎3228-8882)

(3) 区民費（区民部）

◆予算額 … 113 億 8,321 万円(6 億 7,493 万 9 千円、5.6%減)

・科目(項) … 区民文化国際費、戸籍住民費、税務費、保険医療費、産業観光費

■ 部の取り組み

区民部は、自治体としての基本業務を安定的に行うため、住民税や国民健康保険料の収納率向上及び国民健康保険の給付適正化に取り組みます。また、産業振興、観光振興により、にぎわいのあるまちの実現を目指すとともに、文化芸術振興、国際交流の推進に取り組みます。

戸籍住民では、マイナンバーカードの交付促進のため、窓口受付業務、交付促進事業の委託化を行います。また、コンビニエンスストアで取得できる証明書について、新たに税証明、戸籍証明及び戸籍の附票を加え、区民の利便性の向上を図ります。

住民税及び国民健康保険料についてはSMS（ショートメッセージサービス）を活用した納付勧奨及び区外滞納者対策の強化を行い、収納率の向上を目指します。

産業観光では、区内事業所の事業承継支援を推進するため、区内事業所状況調査を実施するとともに、商店街振興施策として、中野区商店街連合会に対する補助について、商店街内での起業支援、個店の経営支援等をテーマとしたセミナーなどの事業も対象に加え、商店街活性化のための支援を拡充します。

国際交流については、近年急増する在住外国人が地域で安定的な生活を営めるよう、区役所各窓口や庁外窓口、小中学校等において多言語による即時通訳ができるAI翻訳機を導入するとともに、様々な区の手続きにかかる説明等をまとめた生活ガイドブックを作成します。また、日本語の理解が十分でない外国人の中学生に対し、集中教室を設けることで、日本語指導を充実させます。

■ 主な事業

()は元年度当初予算額

3-01 マイナンバーカード普及促進(新規)

2,785万8千円

マイナンバーカード取得の新たな申請サポートを実施するとともに、申請受付体制を拡充し、普及促進を図ります。

■問合せ 区民部戸籍住民課 (☎3228-5502)

3-02 区内事業所の事業承継支援の推進(新規)

272万3千円

中小企業や小規模事業者の廃業増加への対応として、事業承継に関する考え、支援ニーズ等を把握するため、区内事業所の状況調査を実施します。

■問合せ 区民部産業観光課 (☎3228-5590)

3-03 コンビニ交付サービスの拡充(拡充・推進)

4,706万1千円(1,895万3千円)

コンビニエンスストアで取得できる証明書について、現行の住民票の写し及び印鑑登録証明書に新たに税証明、戸籍証明及び戸籍の附票を加え、区民の利便性を向上します。

■問合せ 区民部戸籍住民課 (☎3228-5502)

3-04 特別区税収納率向上対策(拡充・推進)

6,903万6千円(3,144万8千円)

訪問による納税案内業務委託について、訪問区域を拡大します。あわせて、財産調査業務を拡充します。

また、SMS(ショートメッセージサービス)を活用した納付勧奨及び区外滞納者に対する居住確認等の状況調査を拡充します。

■問合せ 区民部税務課 (☎3228-8816)

3-05 商店街活性化支援の拡充(拡充・推進)

400万円(300万円)

中野区商店街連合会に対する補助について、商店街内での起業支援、個店の経営支援等をテーマとしたセミナーなどの事業も対象に加え、支援を拡充します。

■問合せ 区民部産業観光課 (☎3228-5590)

3-06 多言語対応の充実(拡充・推進)

1,589万4千円(322万7千円)

在住外国人が不自由なく生活が営めるようにするため、区役所各窓口や庁外窓口、小中学校等において多言語による即時通訳ができるAI翻訳機を導入するとともに、様々な区の手続きにかかる説明等をまとめた生活ガイドブックを作成します。

■問合せ 区民部文化・国際交流課 (☎3228-5796)

3-07 国際交流協会支援の拡充(拡充・推進)

1,153万5千円(421万9千円)

国際交流協会の事業に協力しているボランティアに対し、交通費相当を支給します。

また、日本語の理解が十分でない外国人の中学生に対し、集中教室を設け、日本語指導を充実します。

■問合せ 区民部文化・国際交流課 (☎3228-5796)

3-08 ビジネスプランコンテスト(見直し等)

(761 万円)

区が行うコンテストを見直し、産学公金のネットワークなど民間との協力体制の中でコンテスト等の実施を図ります。

■問合せ 区民部産業観光課 (☎3228-5590)

<国民健康保険事業特別会計>

3-09 国民健康保険料収納率向上対策(拡充・推進)

145 万 7 千円

国民健康保険制度の安定的な運営を保つために国民健康保険料収入率の向上を目指し、SMS(ショートメッセージサービス)を活用した新たな納付勧奨、区外転出者への訪問催告及び現況調査委託を行います。

■問合せ 区民部保険医療課 (☎3228-8820)

(4) 子ども教育費（子ども教育部、教育委員会事務局）

◆予算額 … 557億6,270万2千円(20億4,697万9千円、3.8%増)

・科目(項) … 子ども・教育政策費、保育園・幼稚園費、学校教育費、子ども教育施設費、子育て支援費、育成活動推進費、子ども特別支援費

■ 部の取り組み

子ども教育部、教育委員会事務局は、子育て先進区の実現に向け、子育て・子育てに必要な環境の整備、教育の充実に取り組み、「子育てしてよかったまち」「育ててよかったまち」「子育てしたいまち」を目指します。

子育て先進区の実現に向けた基礎作りのための施策を推進し、（仮称）子どもの権利条例制定に向けた検討・啓発事業、子どもの貧困対策に関する施策の検討などを進めます。

子どもたちが、木製おもちゃに触れることで、自然への親しみを感じることができるよう、子ども施設に森林環境譲与税を活用した木製おもちゃを配置します。

また、子どもの読書活動の推進のため、0歳児を対象としたブックスタート事業や図書館の乳幼児図書の充実、地域開放型学校図書館の整備を進めます。

幼児教育の充実、保育の質の向上を図るため、保育所運営充実費加算の引き上げを行うほか、教育研究会補助を増額します。

居宅訪問型保育事業を利用する保護者が負担している保育士や看護師の交通費を補助します。

多様な保育ニーズに対応し、保育定員の拡充を図るため、民間保育事業者が行う認可保育所の施設整備等に対して補助するとともに、認可外保育施設の認可化に向けた支援を行います。緊急的な待機児童対策として運営している区立認可外保育室については7施設のうち6施設を閉室します。

民間保育施設の保育士等確保のための支援策を見直し、保育士就職奨励金及び新規開設保育所の保育士確保に要する経費補助を廃止しますが、保育士等宿舍借り上げ支援事業は、継続して実施します。

保育入園事務の効率化を図るため、入園申し込みにかかる申請手続きの簡素化及び入力事務のICT化を進めるとともに、保育所入所選考のAI化に向けた検討・準備を進めます。

子ども、子育て家庭の相談・支援を充実するため、子ども総合相談窓口の相談体制を

強化するとともに、キッズスペースを設置し窓口環境の改善を図ります。

(仮称) 総合子どもセンター等の設置準備を進め、児童相談所の開設に向けて、他自治体の児童相談所へ職員を派遣します。

ひとり親家庭等を対象とした交流会や子育て相談会、養育費等についてのセミナー・相談会の開催や、見守りが必要な母子等の生活支援を短期間の宿泊にて行う母子等ショートケア事業等ひとり親家庭の支援を充実します。

また、3歳児健康診査の歯科健診について、中野区歯科医師会への委託に変更します。内科健診については、これまでどおり集団健診により実施しますが、未受診者や希望する方については医療機関でも実施します。

キッズ・プラザの開設準備や子育てひろばの整備を進めるとともに、民間学童クラブの運営を支援します。また、地域の子育て施設を活用した子育て支援サービス等の充実に向けた調査研究を行います。

新学習指導要領の全面実施を契機に英語教育の充実を図るため、小学校においては、英語体験プログラムへの参加、英語教育アドバイザー派遣、ALT配置事業の拡充などを行います。中学校では中学3年生の英語検定料を補助します。

また、日本語指導の充実や外国籍児童・生徒に係る学校の受け入れ体制を整備するため、日本語指導員の派遣時間数を拡充するほか、区内大学で学ぶ外国人留学生を派遣し、児童・生徒の話相手となったり、安心して学校生活を送ることができる環境を整備します。

子ども特別支援では、中学校の特別支援教室整備を進めるほか、特別支援教育へのICT機器導入の検証を行うとともに、特別支援教育相談体制の充実を図ります。

学校における働き方改革を更に進めるため、事務の効率化について検討するほか、多機能印刷機の設置や電話機能の改善などにより、教員が学習指導に専念できる環境を整備します。

また、教育情報化を推進するため、教育情報化専門員の配置や、教育情報化推進計画策定に向けた検討を進めます。

子どもの安全を図るため、通学路の安全指導・見守り業務を拡充します。

中野区立小中学校再編計画（第2次）に基づく統合新校となる学校の改修工事等の準備を進めるほか、改築後の新校舎開設に向けた工事、移転準備を行います。

また、小中学校体育館の冷暖房化や校庭整備等、学校環境の改善を計画的に進めます。

■主な事業

()は元年度当初予算額

4-01 子育て先進区実現に向けた施策推進(拡充・推進) 513万8千円(2,921万9千円)

子育て先進区実現に向けた基礎づくりのための施策を推進します。

- 子育て家庭と区長のタウンミーティング(子育てカフェ)の実施による区民の意見聴取、区の取組の情報発信
 - (仮称)子どもの権利条例の制定に向けた検討、啓発事業の実施
 - 子どもの貧困対策に関する区の方針決定及び新規・拡充事業の検討
- 問合せ 子ども教育部子ども・教育政策課 (☎3228-5606)

4-02 木製おもちゃの子ども施設への配置(新規) 1,760万円

森林環境譲与税を活用して、子ども施設に木製おもちゃを配置します。

- 問合せ 子ども教育部子ども・教育政策課 (☎3228-5606)

4-03 子どもの読書環境の充実(新規) 5,185万9千円

子ども読書活動推進のため、0歳児を対象としたブックスタート事業による親子読書のきっかけづくりを行うとともに、よりよい読書環境を目指し、乳幼児図書書の充実、地域開放型図書館の整備を進めます。

- 地域開放型学校図書館の開設
令和2年度 みなみの小学校、美鳩小学校
令和3年度 中野第一小学校

- 問合せ 教育委員会事務局子ども・教育政策課 (☎3228-5606)

4-04 保育所運営充実経費の拡充(拡充・推進) 7,549万2千円(5,046万円)

私立保育園に対する運営充実費加算額の引き上げにより、保育の充実を図ります。

- 問合せ 子ども教育部保育園・幼稚園課 (☎3228-8947)

4-05 幼児教育の充実(拡充・推進) 10億908万3千円(9億2,296万7千円)

幼児教育の充実及び保育の質の向上を図るため、教育研究会補助を増額します。また、私立幼稚園等への保護者補助を継続します。

- 問合せ 子ども教育部保育園・幼稚園課 (☎3228-8947)

4-06 居宅訪問型保育事業交通費補助(新規) 144万円

居宅訪問型保育事業を利用する保護者が負担している、保育士や看護師の交通費を補助します。

- 問合せ 子ども教育部保育園・幼稚園課 (☎3228-8947)

4-07 民間保育施設の新規開設支援・建替支援(拡充・推進) 23億4,123万4千円(34億9,012万4千円)

民間保育事業者が行う認可保育所の施設整備等に対して補助するとともに、認可外保育施設の認可化移行に向けた支援を行います。

また、老朽化した私立保育園の建替え支援を行います。

- 問合せ 子ども教育部幼児施設整備課 (☎3228-5616)

4-08 区立保育園の民営化(拡充・推進)

18億4,832万円(23億6,122万5千円)

多様な保育ニーズに対応するとともに、施設の更新や定員の拡大を図るため、区立保育園の民営化を進めます。

■問合せ 子ども教育部幼児施設整備課 (☎3228-5616)

4-09 区立保育室事業(見直し等)

1億1,418万5千円(16億8,613万6千円)

緊急的な待機児童対策として運営している区立保育室について、7施設のうち6施設を閉室します。

■問合せ 子ども教育部保育園・幼稚園課 (☎3228-8947)

4-10 保育人材確保・支援対策(見直し等)

9億1,472万7千円(8億9,695万2千円)

民間保育施設の保育士等確保を支援するため実施してきた事業について、見直しを行い、保育士就職奨励金及び新規開設保育所の保育士確保に要する経費補助を廃止します。

保育士等宿舍借上げ支援事業については、継続します。

■問合せ 子ども教育部保育園・幼稚園課 (☎3228-8947)

4-11 保育入園事務の効率化(新規)

904万3千円

保育園入園申し込みにかかる申請書を見直し申請手続きの簡素化及び入力事務のICT化を進めます。また、保育所入所選考のAI化に向けた検討・準備を進めます。

■問合せ 子ども教育部保育園・幼稚園課 (☎3228-8947)

4-12 子ども総合相談窓口の改善(拡充・推進)

1,124万4千円(737万3千円)

子ども総合相談窓口の相談体制を強化するとともに、キッズスペースを設置し、窓口の環境改善を図ります。

■問合せ 子ども教育部子育て支援課 (☎3228-8996)

4-13 (仮称)総合子どもセンター等設置準備(拡充・推進)

4億630万8千円(4,768万4千円)

子ども期から若者期の課題についての専門相談、支援、措置、家庭・社会復帰までを総合的に実施する(仮称)総合子どもセンター等の整備を進めます。

また、児童相談所の開設に向けて他自治体の児童相談所へ職員を派遣します。

●(仮称)総合子どもセンター什器等の購入(令和2年度～3年度 債務負担)

●児童相談所設置準備(職員派遣、分室施設整備、児童相談所システムの構築等)

■問合せ 子ども教育部児童相談所設置調整担当課長 (☎3228-5517)

4-14 ひとり親家庭支援の充実(拡充・推進)

9,089万円(7,752万6千円)

母子等ショートケア事業や子どもの養育、家庭生活、養育費等についてのセミナー・相談会など、ひとり親家庭への支援の充実を図ります。また、母子生活支援施設の広域利用を実施します。

■問合せ 子ども教育部子育て支援課 (☎3228-8996)

4-15 3歳児健康診査の充実(拡充・推進)**3,900万9千円(1,581万1千円)**

受診率向上のため、かかりつけ医への受診を可能とします。歯科は、中野区歯科医師会へ委託し、個別の健診とします。内科は、集団健診については現行通り行い、医療機関受診の希望等があった場合には、委託医療機関の受診券を送付します。

また、携帯型レフラクトメーター（簡易視力検査機器）を導入し、弱視・斜視等の早期発見を図ります。

■問合せ 地域支えあい推進部中部すこやか福祉センター (☎3367-7791)

4-16 子育て支援施設等の拡充(拡充・推進)**5億243万8千円(5億4,301万1千円)**

キッズ・プラザ、学童クラブ等の子ども施設の整備を行います。

●民間学童クラブ運営補助（運営費補助、整備費補助）

●キッズ・プラザ開設準備（みなみの小、美鳩小、中野第一小）

●子育てひろばの整備（整備費補助、運営委託）

■問合せ 子ども教育部育成活動推進課 (☎3228-5795)

4-17 地域子育て支援に関する調査研究(新規)**409万2千円**

地域の子ども施設の利用者ニーズ調査等を行うとともに、地域での子育て支援サービスや子育て関連団体への支援策の検討を進めます。

■問合せ 子ども教育部育成活動推進課 (☎3222-5795)

4-18 英語教育の充実(拡充・推進)**4,412万7千円(1,731万6千円)**

新学習指導要領の全面実施を契機に、社会のグローバル化に伴う英語教育の一層の充実を図るため、小学校では英語体験プログラムへの参加、英語教育アドバイザー派遣、A L T配置事業の拡充などを行います。また、中学3年生の英語検定料の補助（上限あり）を実施します。

■問合せ 教育委員会事務局指導室 (☎3228-5588)

4-19 日本語適応事業の拡充(拡充・推進)**665万4千円(484万円)**

外国籍児童・生徒等に係る学校の受け入れ体制の整備や日本語指導の充実を図るため、日本語指導員等の派遣指導時間数の拡充及び支援スタッフ（区内大学で学ぶ外国人留学生）を派遣します。

■問合せ 教育委員会事務局指導室 (☎3228-5588)

4-20 特別支援教育の充実(拡充・推進)**5,864万円(3,528万1千円)**

特別支援教育の充実を図るため、中学校に特別支援教室を設置し、巡回指導を実施します。

また、特別支援教育におけるI C T機器の導入について検証するほか、特別支援教育相談体制の強化のため、就学相談専門員を増員します。

●中学校特別支援教室の設置

（二中、五中、七中、南中野中、中野東中）

■問合せ 教育委員会事務局子ども特別支援課 (☎3228-5775)

4-21 学校における働き方改革(新規)

9,077 万円 6 千円

学校事務の効率化について検討を進めます。また、教員が学習指導に専念できる環境を整備するため、多機能印刷機の設置や電話設備への留守番電話機能の追加、電子錠、インターフォン増設工事を行います。

■問合せ 教育委員会事務局学校教育課 (☎3228-8973)

4-22 教育情報化の推進(新規)

1,709 万円 3 千円

区立学校の I C T環境を整備し、情報化を推進するため、教育情報化専門員を配置します。また、教育情報化推進計画策定に向けた業務支援委託を実施します。

■問合せ 教育委員会事務局学校教育課 (☎3228-8973)

4-23 通学路見守り業務の拡充(拡充・推進)

1,439 万円(249 万 4 千円)

区立小学校児童の登下校通学路上の危険箇所における安全指導・見守りを拡充します。

■問合せ 教育委員会事務局学校教育課 (☎3228-8973)

4-24 区立学校の再編等(拡充・推進)

5 億 2,604 万 6 千円(2,425 万円)

中野区立小中学校再編計画(第2次)に基づく統合新校の開設準備及び新校舎への移転準備を行います。

●統合新校の開設準備 第四中・第八中

●新校舎への移転準備 みなみの小、美鳩小、中野第一小、中野東中

■問合せ 教育委員会事務局子ども・教育政策課 (☎3228-5790)

4-25 学校再編等に伴う施設整備(拡充・推進)

123 億 7,294 万 6 千円(84 億 5,685 万 9 千円)

中野区立小中学校再編計画(第2次)及び中野区立小中学校施設整備計画に基づく新校舎整備及び再編対象校の改修等を行います。

■問合せ 教育委員会事務局子ども教育施設課 (☎3228-5737)

4-26 区立学校の環境改善に向けた計画的な改修(拡充・推進)

13 億 163 万 1 千円(11 億 7,797 万 9 千円)

学校施設の環境改善を計画的に進めます。

●特別教室冷暖房化 塔山小、第二中、第五中、第七中、北中野中

●トイレ洋式化 塔山小、江古田小、上高田小、北原小、江原小、武蔵台小、西中野小、上鷺宮小、桃花小、第二中、第五中、第七中、北中野中、緑野中、中野中

●水飲栓直結給水化 上高田小

●体育館冷暖房化

令和元年度～2年度 工事 啓明小、北原小、上鷺宮小、緑野中、南中野中

設計 塔山小、武蔵台小

令和2年度 設計 江古田小、第五中

令和2年度～3年度 工事 塔山小、武蔵台小

●校庭整備(大規模改修及び緊急対応) 工事 第五中 設計 第二中、南中野中

●第二中体育館棟の大規模改修

●学級数増加に伴う改修工事等 桃花小、白桜小

■問合せ 教育委員会事務局子ども教育施設課 (☎3228-5737)

(5) 地域支えあい推進費（地域支えあい推進部）

◆予算額 … 83 億 5,705 万 5 千円(6 億 9,102 万 3 千円、9.0%増)

・科目(項) … 地域活動推進費、地域包括ケア推進費、介護・高齢者支援費、
すこやか福祉センター費

■ 部の取り組み

地域支えあい推進部は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域の実現のために地域包括ケア体制の構築に向けた取り組みを進めています。

このため、支援が必要な人すべてを対象とした（仮称）地域包括ケア総合計画の策定に向け、重点課題について実態調査及び分析を行うとともに、認知症になっても安心して生活できる地域づくりを推進するため、認知機能検診、認知症支援拠点のあり方等について検討し、事業実施に向けた準備を行います。また、高齢者の健康づくりや介護予防に関するデータ収集、分析手法及び見守り体制について調査研究を行います。介護サービス事業所等の情報については、インターネット公開を新たに開始します。さらに、再犯防止推進計画を策定し、普及啓発及び区職員の理解促進や対応力向上、保護司の活動支援に取り組み、支援を必要とする人を孤立させない見守り・支えあいの地域づくりを推進します。

地域コミュニティを担う町会・自治会やNPO法人等の自主的な公益活動の活性化や担い手の育成を推進するため、政策助成制度の見直し及びNPO支援講座の拡充を図ります。

地域自治活動の拠点整備として、鍋横区民活動センター等を移転整備するための基本設計等を行うとともに、温暖化対策推進オフィス跡施設に区民活動センター仮施設等を整備するための改修工事を実施します。

妊娠期から出産、子育て期へと切れ目のない支援を推進するため、多胎児の子育て支援の拡充など、トータルケア事業の充実を図ります。

すこやか福祉センターでは、窓口開設時間を見直し、日中の職員体制やアウトリーチ機能を強化します。

■主な事業

()は元年度当初予算額

5-01 鍋横区民活動センター等整備(拡充・推進) 5億7,104万2千円(1,118万1千円)

鍋横区民活動センター等を整備するため、基本設計等を行います。

●開設予定 令和5年度

■問合せ 地域支えあい推進部地域活動推進課 (☎3228-8881)

5-02 温暖化対策推進オフィス跡施設の再活用整備(拡充・推進) 4億4,721万5千円(2,222万2千円)

温暖化対策推進オフィス跡施設に、区民活動センター仮施設、地域包括支援センター、子育てひろば等を整備するため、改修工事を行います。

●開設予定 令和3年度

■問合せ 地域支えあい推進部地域活動推進課 (☎3228-8881)

5-03 再犯防止のための取組推進(拡充・推進) 97万4千円(41万9千円)

支援を必要とする人を孤立させない見守り・支えあいのまちづくりを進めるため、中野区再犯防止推進計画を策定し、普及啓発及び区職員の理解促進や対応力向上、保護司の活動支援に取り組みます。

●計画策定時期：令和2年5月予定

■問合せ 地域支えあい推進部地域活動推進課 (☎3228-5810)

5-04 区民公益活動に対する支援の充実(拡充・推進) 2,116万8千円(1,393万4千円)

区民による公益団体が活発に活動し、区内で質の高い公共サービスの担い手としての活動が広がるよう、今までの政策助成制度の見直し及びNPO支援講座等の拡充により、公益活動支援の充実に図ります。

■問合せ 地域支えあい推進部地域活動推進課 (☎3228-5810)

5-05 地域包括ケア総合計画に係る調査・分析(拡充・推進) 994万5千円

(仮称)地域包括ケア総合計画の策定に向け、実態調査を行うとともに、実績評価、政策立案に寄与する分析用のシステムを導入します。

■問合せ 地域支えあい推進部地域包括ケア推進課 (☎3228-5403)

5-06 高齢者の健康づくり等事業及び見守り体制の調査研究(拡充・推進) 1,084万2千円(266万8千円)

高齢者の健康づくりや介護予防等に関する総合的な施策を構築する上で必要な高齢者の健康状態や介護状態、日常的な生活実態にかかるデータ収集や分析手法について調査研究を行います。

あわせて多くの高齢者が携帯しやすいツールを利用し見守り活動を試行的に実施します。

■問合せ 地域支えあい推進部北部すこやか福祉センター (☎3389-4381)

5-07 妊産婦への支援体制の充実(拡充・推進)

1億2,898万8千円(1億3,999万7千円)

産後ケア事業における未就学きょうだい児受入れ加算や多胎児の移動補助サービス等を実施し、子育て支援の拡充などトータルケア事業の充実を図ります。

■問合せ 地域支えあい推進部北部すこやか福祉センター (☎3388-0302)

<介護保険特別会計>

5-08 介護サービス事業所等の情報のインターネット公開(新規)

542万2千円

介護サービス事業所等の各種情報のインターネット公開、事業者向け情報開示・お知らせ機能を活用し情報の発信を効率的に行い、区民サービスの向上を達成するため、地域・社会資源把握支援システムを導入します。

■問合せ 地域支えあい推進部介護・高齢者支援課 (☎3228-8769)

<介護保険特別会計>

5-09 介護保険料収納率向上対策(拡充・推進)

871万9千円(530万円)

現在、委託している本算定通知、仮算定通知、督促状及び催告書の作成・封入封かん業務に、月次賦課通知等の業務を追加し、業務効率化、情報安全対策の向上を図るとともに、委託化する業務量を保険料収納対策に振り向け、収納率の向上を図ります。

■問合せ 地域支えあい推進部介護・高齢者支援課 (☎3228-8769)

<介護保険特別会計>

5-10 認知症とともに暮らす地域あんしん事業(拡充・推進)

46万1千円

認知症の初期から中・重度までの段階に応じて、地域において適切な支援が受けられる体制の構築を図ります。令和2年度は、認知機能検診事業等の検討を進め、令和3年度事業開始に向けた準備を行います。

■問合せ 地域支えあい推進部地域包括ケア推進課 (☎3228-5403)

(6) 健康福祉費（健康福祉部）

◆予算額 …300 億 4,023 万 1 千円(63 億 1,899 万 4 千円、17.4%減)

・科目(項) … 福祉推進費、スポーツ振興費、障害福祉費、生活援護費、保健企画費、保健予防費、生活衛生費

■ 部の取り組み

健康福祉部では、「健康福祉都市なかの」の実現を目指して「健康福祉総合推進計画2018」に基づき、区民の健康増進に向け、スポーツ・健康づくりムーブメントを推進し、高齢者や障害のある人、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるための取り組みをさらに進めるとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、区民の長期的なスポーツ活動・健康づくりを推進する事業を実施します。また、食の安全・安心を確保するためHACCPに沿った衛生管理の導入支援のほか、国際化に対応した感染症対策を進めます。平和の森公園に中野区立総合体育館を整備し、指定管理者による管理運営を開始します。

犯罪被害者等支援として、犯罪被害者等の様々な事情や状況の変化に応じた支援を行うとともに、理解促進に向けた普及啓発事業を実施します。また、手話の理解促進及び障害者の多様な障害特性に応じた意思疎通支援等を行うため、やさしい手話教室などの事業を実施します。

生活保護業務については、効率化を進め、受給者への訪問や相談を引き続き充実していきます。

改正健康増進法及び東京都受動喫煙防止条例の全面施行に伴い、事業者や区民からの相談や情報提供を受ける体制を整備します。また、胃内視鏡検査を導入し、胃がん検診の充実を図ります。

中野区自殺対策計画に基づく取組を進め、相談事業を充実させます。地域での精神障害者等の支援体制を強化し、未治療・治療中断者等の対応や、非自発的入院者の退院後支援に多職種で取り組みます。

良好な生活環境を確保するため、住宅宿泊事業等の適正な実施を図るための取組を進めます。

■主な事業

()は元年度当初予算額

6-01 医療的ケアに対応可能な短期入所の確保(新規) 260万円

医療的ケアに対応可能な短期入所を確保するための助成を行います。

■問合せ 健康福祉部障害福祉課 (☎3228-5630)

6-02 受動喫煙防止対策に関する取組(新規) 2,147万円

改正健康増進法及び東京都受動喫煙防止条例が全面施行されることに伴い、新制度に関する普及啓発等を進めます。

■問合せ 健康福祉部保健企画課 (☎3382-2426)

6-03 お薬相談バッグ推進事業(新規)

一般会計分;92万6千円 国民健康保険事業特別会計分;30万9千円

重複服薬や多剤服薬などの区民を対象に、お薬相談バッグを活用し、残薬調整等を行います。

■問合せ 健康福祉部保健企画課 (☎3382-2426)

6-04 自殺対策メール相談(新規) 483万9千円

中野区自殺対策計画の取組の一環として、検索連動広告と連携したメール相談を実施します。

■問合せ 健康福祉部保健予防課 (☎3382-7769)

6-05 犯罪被害者等支援事業(拡充・推進) 759万2千円(300万4千円)

犯罪被害者等の様々な事情や状況の変化に応じた支援を行うとともに、理解促進に向けた普及啓発事業を実施します。

■問合せ 健康福祉部福祉推進課 (☎3228-5628)

6-06 中野区立総合体育館の開設(拡充・推進) 3億1,712万7千円(8,098万1千円)

開設に向けた準備、指定管理者による管理運営を開始し、施設の愛称付与にネーミングライツを導入します。

また、区役所と総合体育館を往復する巡回車両の試験運行を行い、需要を調査します。なお、中野体育館は令和2年9月末に閉鎖します。

●開設予定 令和2年6月

■問合せ 健康福祉部スポーツ振興課 (☎3228-8044)

6-07 手話の理解及び障害者の多様な意思疎通の促進に関する事業(拡充・推進)

402万3千円(3万9千円)

手話の理解促進及び障害者の多様な障害特性に応じた意思疎通支援等を行うため、やさしい手話教室や代筆・代読支援などの事業を実施します。

■問合せ 健康福祉部障害福祉課 (☎3228-5630)

6-08 胃がん検診の拡充(拡充・推進) 6,264万円(2,153万2千円)

胃内視鏡検査を導入することにより、胃X線検査と選択できるようにします。

■問合せ 健康福祉部保健企画課 (☎3382-2426)

6-09 休日調剤事業の拡充(拡充・推進)

573 万円(468 万 2 千円)

休日調剤薬局の開設数を、1 休日あたり 2 か所から 3 か所へ拡充します。

なお、連休・年末年始については、従前どおり 1 休日あたり 4 か所とします。

■問合せ 健康福祉部保健企画課 (☎3382-2426)

6-10 ロタウイルス予防接種(拡充・推進)

6,157 万円(1,459 万 7 千円)

ロタウイルスワクチン接種は、令和 2 年 8 月 1 日以降に生まれた乳児を対象に、令和 2 年 10 月 1 日から定期予防接種となります。定期予防接種対象外の令和 2 年 7 月 31 日以前出生の乳児には現在の費用助成を継続します。

■問合せ 健康福祉部保健予防課 (☎3382-7769)

(7) 環境費（環境部）

◆予算額 … 52 億 784 万 6 千円(1 億 8,005 万 5 千円、3.6%増)

・科目(項) … 環境費、ごみゼロ推進費

■ 部の取り組み

環境部は、区民の生活や事業活動などにおける省エネルギー化、ごみの収集・運搬や発生抑制と資源化などの取り組みを進めるとともに、快適な住環境を維持するための公害対策に取り組みます。

地球温暖化対策では、「なかのエコポイント制度」や小中学生を対象とした「なかのエコチャレンジ」の実施、「なかのエコフェア」等の開催により、環境に関する意識の啓発を推進します。また、なかの里・まち連携自治体との環境交流事業やカーボン・オフセット事業を継続して進めます。さらに、新規事業として、太陽光発電システムと同時かあるいは既設であることを条件に蓄電システム（太陽光発電システムにより発電した余剰電力を蓄えるシステム）を家庭等において導入した場合の費用の一部を助成します。

環境公害では、公害発生のおそれのある事業所や建設工事における、認可や届出の受理及び立入検査等を実施します。また、公害に関する苦情・相談を受け付け、問題の解決に当たります。その他、自動車交通による騒音・振動、河川の水質に関する調査等を行うとともに、「ごみ屋敷」等を解消するため、条例に基づいた対策を進めます。

ごみ、リサイクルでは、燃やすごみや陶器・ガラス・金属ごみの収集、びん・缶・ペットボトル及びプラスチック製容器包装の回収等を実施します。また、外国語版の「資源とごみの分け方・出し方リーフレット」の対応言語を増やすことにより、外国人に対する普及・啓発を推進します。食品ロス削減に向けては、飲食店等の事業者と連携した食べきり運動や家庭から出される生ごみの削減につなげる料理講習会の実施により、燃やすごみの削減に努めます。さらに、フードドライブ事業（家庭で食べきれない食品を子ども食堂等で活用する事業）を新たに実施します。

そのほか、中野区の環境施策の基本となる第3次中野区環境基本計画、ごみ処理及び排出抑制施策の基本となる第3次中野区一般廃棄物処理基本計画を改定するとともに、首都直下地震や風水害等の大規模災害に備え、災害廃棄物処理計画を策定します。

7-01 蓄電システムの導入支援(新規) 1,314万7千円

家庭等において「蓄電システム」を導入する場合に、太陽光発電システムと同時かあるいは既設であることを条件に、費用の一部を助成します。

■問合せ 環境部環境課 (☎3228-5695)

7-02 災害廃棄物処理計画の策定(新規) 423万5千円

首都直下地震や風水害等の大規模災害に備え、災害廃棄物の適正かつ円滑・迅速な処理に必要な各段階(平常時、初動～応急対策期、災害復旧・復興期)の対策等を取りまとめて策定します。

■問合せ 環境部ごみゼロ推進課 (☎3228-5690)

7-03 環境学習におけるスケルトン車の導入(新規) 499万4千円

清掃車の荷台の一部を透明に改造した車両を導入し、ごみの積込み、車両火災やごみ飛散被害の原因等を視覚的に理解できる環境学習を実施することで、さらなるごみの適正排出を図ります。

■問合せ 環境部清掃事務所 (☎3387-5333)

7-04 食品ロス削減の推進(拡充・推進) 319万1千円(228万3千円)

「食品ロス」を削減するため、大学や飲食店等と連携した事業を拡大するなど、普及啓発を推進します。また、家庭で食べきれない食品を子ども食堂等で活用するフードドライブ事業を新たに実施します。

■問合せ 環境部ごみゼロ推進課 (☎3228-5690)

7-05 森林環境譲与税の活用(拡充・推進) 2,700万円

子ども施設への木製おもちゃの配置に活用します。(再掲)

また、後年度の公共建築物等の整備における木材利用等のために環境基金に積み立てます。

■問合せ 環境部環境課 (☎3228-5695)

(8) 都市基盤費（都市基盤部）

◆予算額 …76 億 1,023 万 8 千円(15 億 2,438 万 7 千円、16.7%減)

・科目(項) … 都市計画費、道路費、公園緑地費、建築費、交通政策費、住宅費

■ 部の取り組み

都市基盤部は、区民の暮らしを支える都市の基盤づくりを担う部門として、道路や公園などの都市基盤の着実な整備や計画的な維持・管理に取り組むほか、多様なニーズに応じた住宅ストックの活用、利用しやすい交通環境の整備及び魅力ある都市景観の形成など、区民が安全に安心して快適に暮らせるまちの実現をめざします。

新規事業として、区内における良好な景観形成を誘導するため、（仮称）景観まちづくりガイドラインの策定の検討を進めます。

拡充・推進事業として、区の上位計画である基本構想の改定に併せ、都市計画マスタープランの改定を進めます。

中野区無電柱化推進計画に基づき、弥生町三丁目周辺地区、大和町地区において、無電柱化を推進するとともに、中野区バリアフリー基本構想に基づき、宝仙寺前の道路の歩車道の段差解消（バリアフリー化）、道路舗装の劣化に伴う路面補修を行うほか、通学路等の安全対策に取り組みます。

さらに、公園遊具の安全確保に係る緊急対策とともに、公園の安心・安全のための警備態勢の強化、公園トイレの改修及び公園のバリアフリー化を進めます。

また、中野区住宅耐震化緊急アクションプログラムに基づく、整備地域等の木造住宅建替え等助成事業の継続、木造住宅耐震改修等助成事業の新設を行うとともに、避難路沿道等のブロック塀等の改修助成を新設する等、耐震化事業を促進します。

区内交通環境の整備に向け基本方針を策定します。また、公共交通の補完を目的としたシェアサイクルの導入や公共交通空白地域等における移動支援の検討を進めます。

■主な事業

()は元年度当初予算額

8-01 景観方針の策定(新規) 1,144万7千円

区内における良好な景観形成を誘導するため、(仮称)景観まちづくりガイドライン策定に向けた検討を行います。

■問合せ 都市基盤部都市計画課 (☎3228-8969)

8-02 都市計画マスタープランの改定(拡充・推進) 931万円(882万円)

都市計画マスタープランの改定を行うため、改定案の策定に向けた検討を行います。

■問合せ 都市基盤部都市計画課 (☎3228-8969)

8-03 無電柱化整備事業(拡充・推進) 2億1,870万2千円(8,290万9千円)

防災力の向上や景観に配慮した都市空間の創出、安全な歩行空間を確保するため、「中野区無電柱化推進計画」に基づき、無電柱化を推進します。

●大和町地区

●弥生町三丁目周辺地区 等

■問合せ 都市基盤部道路課 (☎3228-8842)

8-04 道路補修及びバリアフリー改良工事(拡充・推進) 3,800万6千円(1億9,146万2千円)

「中野区バリアフリー基本構想」に基づき歩車道の段差解消(バリアフリー化)及び道路舗装の劣化に伴う路面補修を行います。

●施工予定路線: 区道23-560(宝仙寺前)

●施工予定延長: 約80m

■問合せ 都市基盤部道路課 (☎3228-8842)

8-05 区立公園の整備等(拡充・推進) 4億8,303万4千円(2億1,788万8千円)

公園遊具の安全確保に係る緊急対策、公園の安心・安全のための警備態勢強化やユニバーサルデザインに伴う公園トイレの改修等、区立公園の安心・安全対策の他、公園再整備計画を策定します。

■問合せ 都市基盤部公園緑地課 (☎3228-8848)

8-06 耐震化等の促進(拡充・推進) 6億5,781万3千円(5億8,298万6千円)

中野区住宅耐震化緊急アクションプログラムに基づく、整備地域等の木造住宅建替え等助成事業の継続、木造住宅耐震改修等助成事業の新設を行うとともに、避難路沿道等のブロック塀等の改修助成を新設する等、耐震化事業を促進します。

■問合せ 都市基盤部建築課 (☎3228-8841)

8-07 区内交通環境の整備(拡充・推進) 5,641万5千円(319万円)

区内の交通環境整備に向けた基本方針を策定します。

また、区民の移動の利便性向上と公共交通の補完を目的としたシェアサイクルの導入や公共交通空白地域等における移動支援の検討を進めます。

■問合せ 都市基盤部交通政策課 (☎3228-5784)

(9) まちづくり推進費（まちづくり推進部）

◆予算額 …76 億 8,380 万 3 千円(32 億 5,372 万 4 千円、73.4%増)

・科目(項) … まちづくり計画費、まちづくり事業費、中野駅周辺まちづくり費

■ 部の取り組み

まちづくり推進部は、西武新宿線沿線及び中野駅周辺のまちづくりと木造住宅密集地域の防災まちづくり等を所管し、区内のまちづくりを一体的かつ効果的・効率的に進め、安全・安心で快適な特色あるまちづくりを推進します。

新井薬師前駅・沼袋駅周辺のまちづくりでは、連続立体交差事業にあわせ、区画街路第3号・4号線等の都市計画道路の整備推進等による交通環境の改善、新たな駅前の顔にふさわしい拠点整備や上高田一・二丁目及び三丁目周辺地区における防災まちづくりの検討などを行います。

野方駅以西のまちづくりでは、連続立体交差事業の早期実現を目指し、野方駅・都立家政駅・鷲ノ宮駅の各駅周辺地区において、まちづくりの方向性を示す「まちづくり整備方針」の策定に向けた準備を進めるとともに、駅周辺基盤計画の検討を行います。

防災まちづくり計画では、地域危険度の高い木造住宅密集地域において、市街地の状況調査や課題の整理を行うとともに、各地区の特性を生かしつつ、安全・安心な市街地の実現を図るための基本的な考え方について検討を進めます。

弥生町のまちづくりでは、弥生町三丁目周辺地区の避難道路の拡幅整備を進めます。大和町のまちづくりでは、地区計画導入の検討や避難道路の整備等を進めます。また、両地区で不燃化特区制度等による不燃化促進を図るとともに、東京都のチャレンジ支援事業による無電柱化を推進します。

平和の森公園周辺及び南台など木造住宅密集地域整備では、引き続き避難道路の拡幅整備を進めるとともに建替えを進め、まちの防災性向上と居住環境の改善を図ります。

中野駅周辺まちづくりでは、中野駅西側南北通路・橋上駅舎整備に係る支障移転工事等及び建物本体工事を進めます。また、中野駅新北口駅前エリアでは、拠点施設整備に係る民間事業者の公募・選定手続きを行います。さらに、中野二丁目地区では、市街地再開発組合が施行する中野二丁目地区第一種市街地再開発事業について、中野三丁目地区では、UR都市機構が施行する中野三丁目土地区画整理事業について事業費の一部を補助し、各事業の推進を図ります。

その他駅周辺のまちづくりとして、東中野駅東口周辺の今後のまちづくりの方向性やバリアフリー化に向けた整備案を進めるための調査・検討を行います。

9-01 市街地再開発事業補助(中野二丁目地区)(新規) 4億3,500万円

中野二丁目地区市街地再開発組合が施行する中野二丁目地区第一種市街地再開発事業に係る事業費の一部を補助します。

■問合せ まちづくり推進部中野駅周辺まちづくり課 (☎3228-8276)

9-02 東中野駅東口周辺のまちづくり(拡充・推進) 404万8千円(1,500万円)

これまで区が行った交流拠点形成やバリアフリー化等に向けた検討成果等を踏まえ、駅周辺の今後のまちづくりの方向性やバリアフリー化に向けた整備案の検討を進めるために駅周辺地区の土地利用現況等についての調査・解析等を行います。

■問合せ まちづくり推進部まちづくり計画課 (☎3228-8938)

9-03 防災まちづくり計画(拡充・推進) 2,791万5千円(1,012万円)

地域危険度の高い木造住宅密集地域の安全性を高めるため、地域の市街地環境に即した規制誘導策による防災まちづくりの推進方策について、調査・検討します。

■問合せ まちづくり推進部まちづくり計画課 (☎3228-8938)

9-04 野方駅以西のまちづくり(拡充・推進) 5,500万5千円(1億5,094万2千円)

西武新宿線の野方駅～井荻駅間の連続立体交差事業の早期実現を目指した野方駅、都立家政駅、鷺ノ宮駅の各駅周辺まちづくりの検討を進めます。

- 野方駅周辺のまちづくりの推進
- 都立家政駅・鷺ノ宮駅周辺のまちづくりの推進
- 野方以西基盤施設の検討

■問合せ まちづくり推進部まちづくり計画課

野方駅・都立家政駅・鷺ノ宮駅周辺のまちづくり (☎3228-8636)

まちづくり推進部まちづくり事業課 野方以西基盤施設の検討 (☎3228-5404)

9-05 木造住宅密集地域整備(拡充・推進) 6,415万8千円(2億2,497万1千円)

避難道路の拡幅整備を進めるとともに建替えを進め、防災性を高めて住環境の改善を図ります。

- 平和の森公園周辺地区
- 南台地区

■問合せ まちづくり推進部まちづくり事業課 (☎3228-8974)

9-06 弥生町・大和町のまちづくり(拡充・推進) 5億1,920万8千円(5億5,651万8千円)

弥生町三丁目周辺地区の避難道路の整備等を進めます。

大和町地区の地区計画導入検討、避難道路の整備等を進めます。

また、両地区で不燃化特区制度等による不燃化促進を図るとともに、東京都のチャレンジ支援事業による無電柱化を推進します。

■問合せ まちづくり推進部まちづくり事業課

弥生町三丁目周辺地区 (☎3228-8974)、大和町地区 (☎3228-5404)

9-07 新井薬師前駅・沼袋駅周辺のまちづくり(拡充・推進)

30億3,249万9千円(12億1,886万1千円)

新井薬師前駅・沼袋駅周辺地区で、交通環境の改善、にぎわいと魅力あふれるまちづくりや防災性の向上に向けた取組を進めます。

●新井薬師前駅周辺まちづくり

- ・駅前拠点整備、上高田一・二丁目及び三丁目周辺地区の防災まちづくりの推進、補助第220号線1期、区画街路第3号線(交通広場)の整備に向けた用地取得等

●沼袋駅周辺まちづくり

- ・駅前拠点整備、区画街路第4号線の整備の促進

●連続立体交差事業負担金**■問合せ まちづくり推進部まちづくり事業課**

拠点整備、防災まちづくり、負担金(☎3228-5746)、都市計画道路整備(☎3228-5404)

9-08 都市再生土地区画整理事業補助(中野三丁目地区)(拡充・推進)

7億2,109万3千円(11億4,018万9千円)

UR都市機構が施行する中野三丁目土地区画整理事業に係る事業費の一部を補助します。

■問合せ まちづくり推進部中野駅周辺まちづくり課 (☎3228-8276)

9-09 中野駅周辺のまちづくりの推進(拡充・推進)

19億3,405万5千円(5億5,138万6千円)

●中野駅周辺まちづくり

- ・中野駅周辺まちづくり全体調整…各事業間調整、交通施策検討、駅前広場デザイン検討等
- ・中野駅新北口駅前エリア…民間事業者の公募・選定手続き等
- ・中野五丁目地区…まちづくり検討
- ・中野二丁目地区…まちづくり検討
- ・中野三丁目地区…まちづくり検討
- ・中野駅周辺まちづくりプロモーション推進

●中野駅西側南北通路・橋上駅舎整備

- ・支障移転工事等、建物本体工事

●中野駅地区整備関連事業

- ・仮設自転車駐車場整備工事等

●中野二丁目(道路測量)

- ・中野駅南口地区地区計画B地区における道路測量

●中野三丁目(区画道路整備)

- ・土地区画整理事業と連続する区画道路の整備に係る調査業務等

■問合せ まちづくり推進部中野駅周辺まちづくり課 (☎3228-8965)